

労働力調査（基本集計）

2023年(令和5年)7月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6772万人。前年同月に比べ17万人の増加。12か月連続の増加
- ・雇用者数は6085万人。前年同月に比べ33万人の増加。17か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3608万人。前年同月に比べ1万人の減少。4か月ぶりの減少。
非正規の職員・従業員数は2143万人。前年同月に比べ38万人の増加。2か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「医療、福祉」、「建設業」、「卸売業、小売業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は61.4%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.1%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は183万人。前年同月に比べ7万人の増加。3か月ぶりの増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が2万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が前年同月と同数。
「新たに求職」が2万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.7%。
前月に比べ0.2ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は4065万人。前年同月に比べ20万人の減少。17か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
15歳以上人口	11029	6	2	-10	-23
労働力人口	6955	24	19	11	15
就業者	6772	17	26	15	14
男	3713	-1	2	-7	-9
女	3059	18	24	22	23
自営業主・家族従業者	655	-15	-26	-9	9
雇用者	6085	33	61	27	7
役員を除く雇用者	5751	37	64	25	6
正規の職員・従業員	3608	-1	36	29	13
非正規の職員・従業員	2143	38	28	-3	-6
農業、林業	193	-18	-13	-14	-6
建設業	474	16	17	14	-10
製造業	1054	12	14	20	38
情報通信業	279	-11	-6	13	10
運輸業、郵便業	345	-15	0	-5	9
卸売業、小売業	1063	16	2	6	-2
金融業、保険業	154	-11	-1	0	5
不動産業、物品賃貸業	135	-7	0	6	-4
学術研究、専門・技術サービス業	253	0	0	-2	-2
宿泊業、飲食サービス業	405	15	18	13	8
生活関連サービス業、娯楽業	230	-9	-1	8	10
教育、学習支援業	350	1	8	-10	-19
医療、福祉	914	31	33	-19	-29
サービス業(他に分類されないもの)	466	-8	-28	-17	-2
就業率	61.4	0.1	0.2	0.2	0.3
うち15～64歳	79.1	0.2	0.5	0.2	0.2
男	84.6	0.0	0.0	-0.2	-0.1
女	73.5	0.5	1.0	0.5	0.5
うち20～69歳	80.7	0.4	0.7	0.3	0.4
完全失業者	183	7	-7	-3	2
非自発的な離職	49	5	-2	-3	-1
うち勤め先や事業の都合	25	-2	-2	-5	-1
自発的な離職（自己都合）	75	0	-1	-4	-1
新たに求職	46	2	-1	1	4
非労働力人口	4065	-20	-15	-17	-37

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		7月	6月	5月	4月
完全失業率	2.7	0.2	-0.1	0.0	-0.2
男	2.7	-0.1	0.1	0.0	-0.3
女	2.6	0.5	-0.3	0.0	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

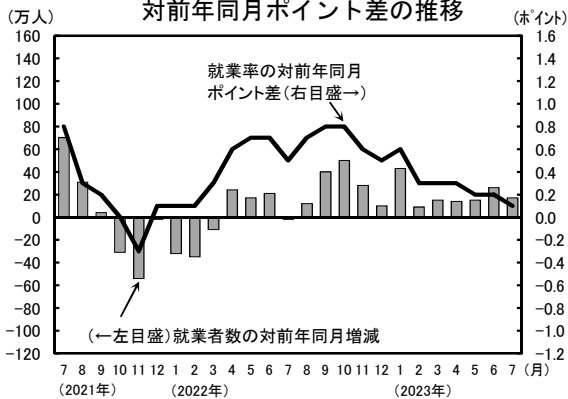
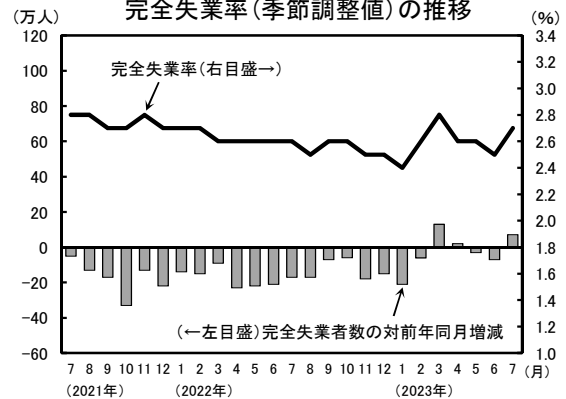


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6772万人。前年同月に比べ17万人(0.3%)の増加。12か月連続の増加。
男性は3713万人。1万人の減少。
女性は3059万人。18万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

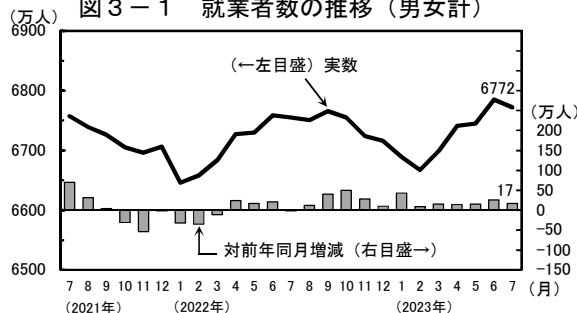
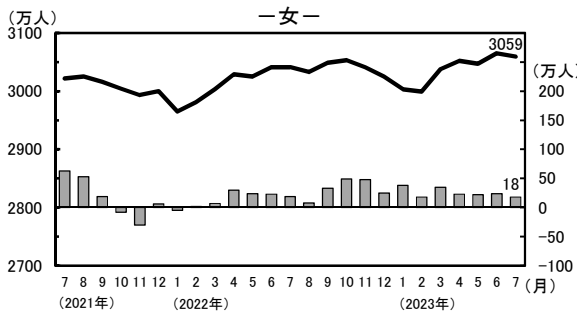
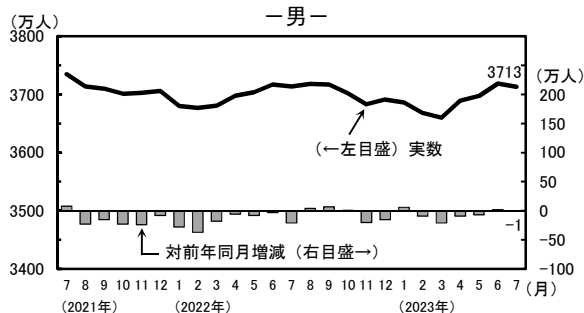


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は655万人。前年同月に比べ15万人(2.2%)の減少
- ・雇用者数は6085万人。前年同月に比べ33万人(0.5%)の増加。17か月連続の増加。
男性は3289万人。12万人の増加。
女性は2796万人。21万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2023年 7月	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6772	17
自営業主・家族従業者	655	-15
雇用者	6085	33
男	3289	12
女	2796	21

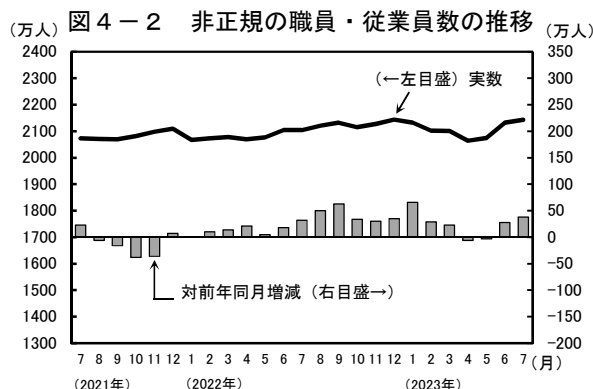
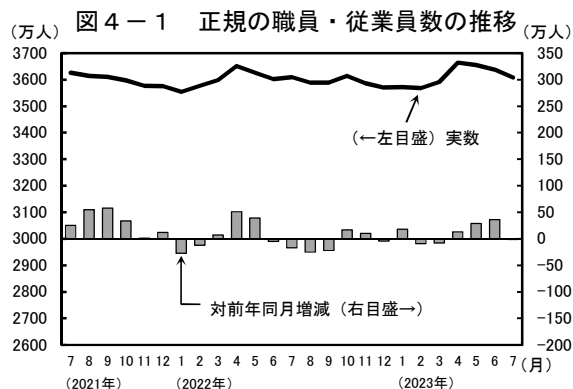
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3608万人。前年同月に比べ1万人(0.0%)の減少。4か月ぶりの減少
- ・非正規の職員・従業員数は2143万人。前年同月に比べ38万人(1.8%)の増加。2か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2023年 7月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5751	37	-	3040	15	-	2711	22	-
正規の職員・従業員	3608	-1	62.7	2341	-15	77.0	1267	14	46.7
非正規の職員・従業員	2143	38	37.3	699	30	23.0	1444	8	53.3
パート	1042	18	18.1	127	6	4.2	915	12	33.8
アルバイト	484	28	8.4	244	19	8.0	240	9	8.9
労働者派遣事業所の派遣社員	148	-12	2.6	67	-1	2.2	81	-10	3.0
契約社員	280	-3	4.9	148	-3	4.9	132	0	4.9
嘱託	106	3	1.8	70	5	2.3	36	-2	1.3
その他	84	4	1.5	43	5	1.4	41	0	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



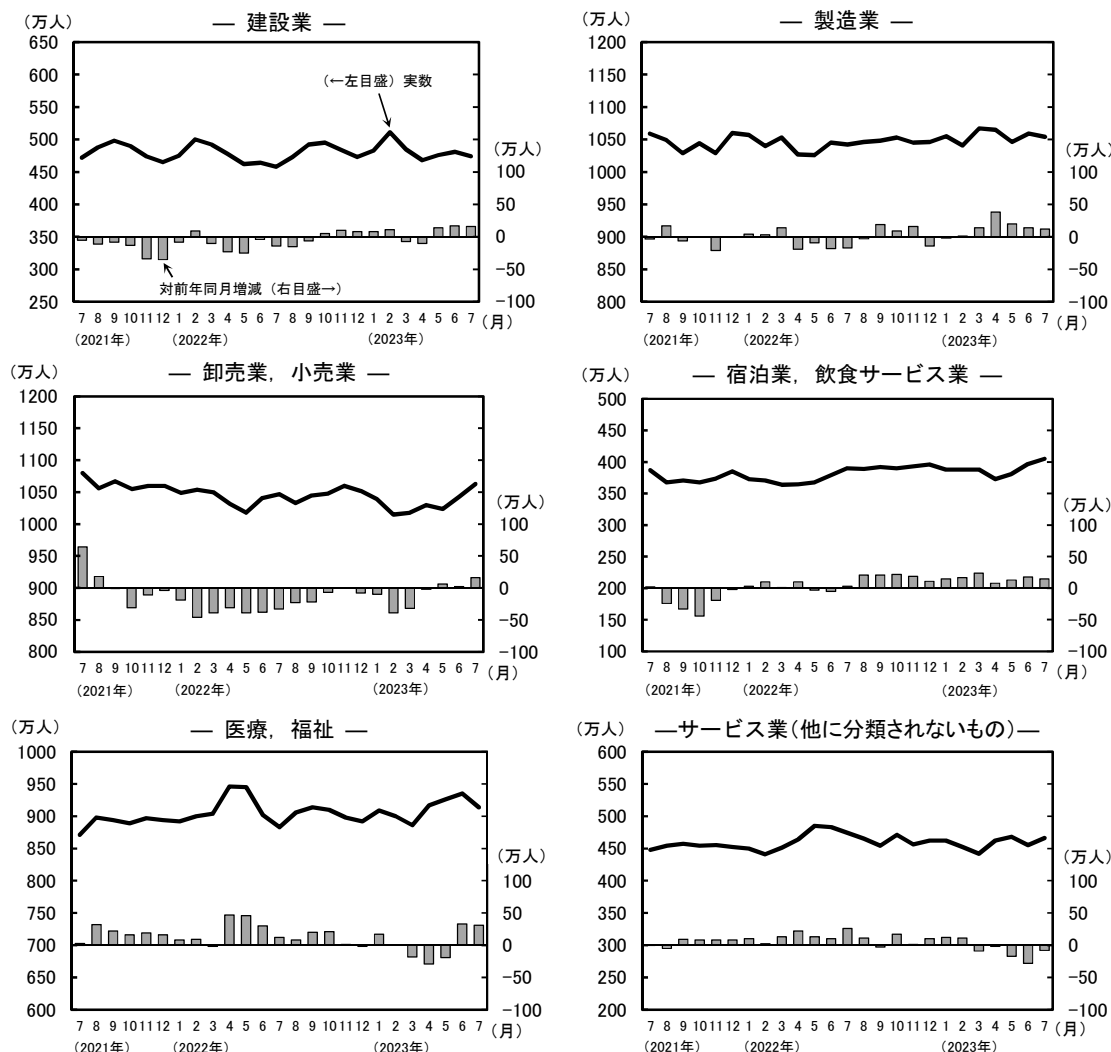
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2023年7月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	193	6579	474	1054	279	345	1063	154	135	253	405	230	350	914	466
対前年同月 増減	-18	35	16	12	-11	-15	16	-11	-7	0	15	-9	1	31	-8
対前年同月 増減率(%)	-8.5	0.5	3.5	1.2	-3.8	-4.2	1.5	-6.7	-4.9	0.0	3.8	-3.8	0.3	3.5	-1.7

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.4%。前年同月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・15~64歳の就業率は79.1%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇。
男性は84.6%。前年同月と同率。女性は73.5%。0.5ポイントの上昇
- ・20~69歳の就業率は80.7%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

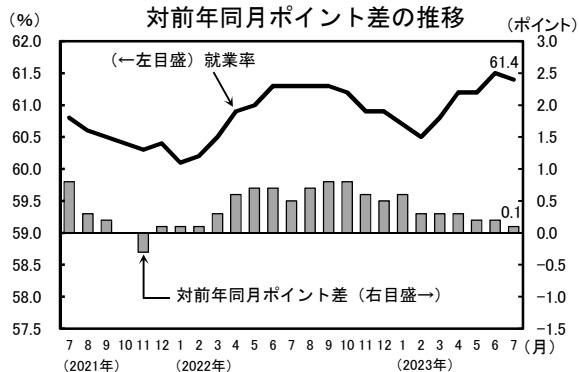
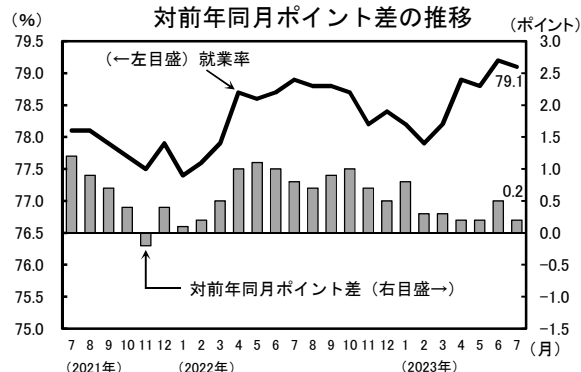


図6-2 就業率(15~64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



II 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は183万人。前年同月に比べ7万人(4.0%)の増加。3か月ぶりの増加
- 男性は105万人。前年同月に比べ2万人の減少。女性は78万人。前年同月に比べ9万人の増加

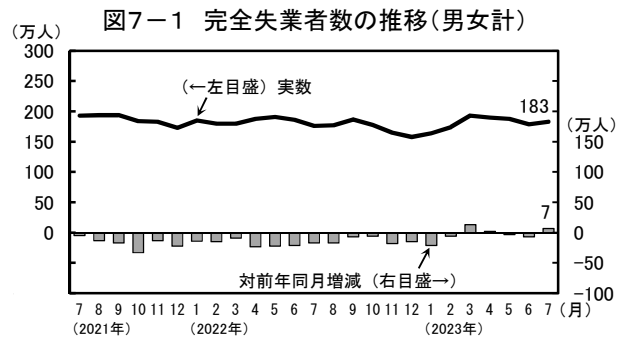
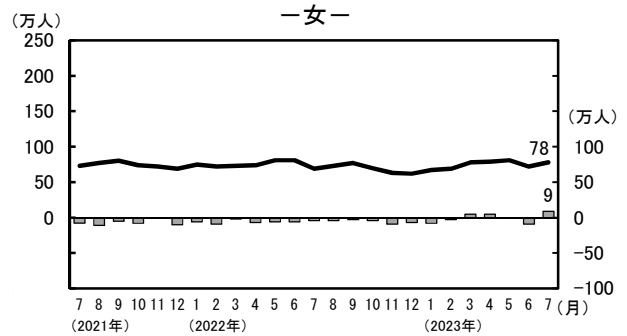
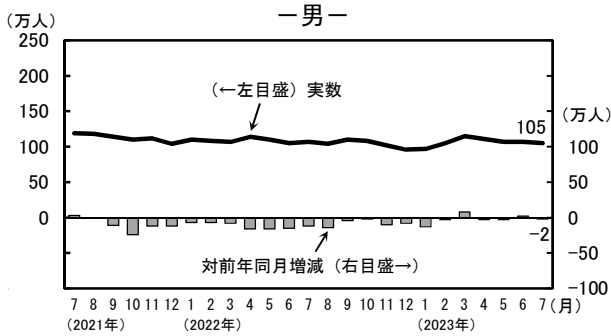


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



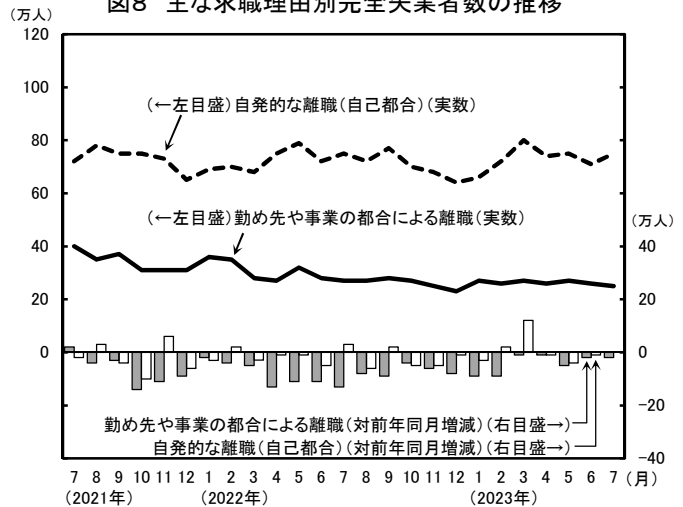
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は25万人と、前年同月に比べ2万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は75万人と、前年同月と同数、「新たに求職」は46万人と、前年同月に比べ2万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2023年 7月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	183	7
仕事をやめたため求職	124	5
非自発的な離職	49	5
定年又は雇用契約の満了による離職	24	7
勤め先や事業の都合による離職	25	-2
自発的な離職(自己都合)	75	0
新たに求職	46	2
学卒未就職	7	-1
収入を得る必要が生じたから	23	0
その他	16	3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少
- 女性の完全失業者数は、「35～44歳」及び「65歳以上」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加

表5 年齢階級別完全失業者数

2023年 7月	男女計 (万人)		男 (万人)		女 (万人)	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	183	7	105	-2	78	9
15～24歳	22	-1	10	-4	11	2
25～34歳	43	2	24	-1	19	3
35～44歳	34	0	19	0	15	0
45～54歳	35	2	18	-1	17	3
55～64歳	36	4	22	2	13	1
65歳以上	14	0	11	1	3	0
(再掲) 55～59歳	19	4	11	3	8	1
(再掲) 60～64歳	17	0	11	-1	5	0

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6745万人。前月に比べ10万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6077万人。前月に比べ27万人(0.4%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は184万人。前月に比べ11万人(6.4%)の増加
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は5万人(11.4%)の増加。
「新たに求職」は4万人(8.9%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は3万人(4.2%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

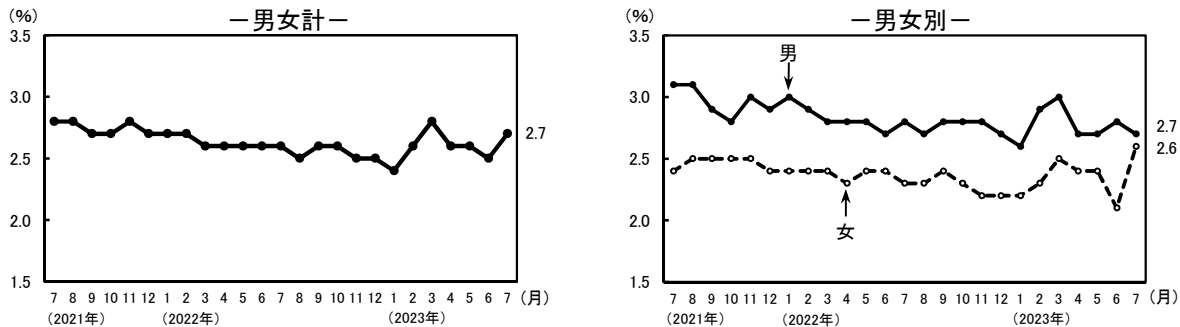
- ・完全失業率は2.7%。前月に比べ0.2ポイントの上昇
- (男女別)
- ・男性は2.7%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
 - ・女性は2.6%と、前月に比べ0.5ポイントの上昇

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	対前月増減			
		7月	6月	5月	4月
就業者	6745	-10	19	-8	13
男	3698	-9	14	-1	15
女	3048	1	5	-8	-1
うち雇用者	6077	-27	31	9	13
男	3285	-10	14	2	14
女	2791	-17	16	6	0
完全失業者	184	11	-4	-3	-15
男	104	-2	3	-1	-11
女	81	15	-8	-2	-4
非自発的な離職	49	5	0	0	-8
自発的な離職(自己都合)	74	3	0	-2	-9
新たに求職	49	4	-2	-3	2
完全失業率	2.7	0.2	-0.1	0.0	-0.2
男	2.7	-0.1	0.1	0.0	-0.3
女	2.6	0.5	-0.3	0.0	-0.1
非労働力人口	4094	-4	-6	16	11
男	1522	9	-14	6	3
女	2569	-17	7	10	8

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 完全失業率(季節調整値)の推移



(年齢階級別)

- ・男性の完全失業率は、「15～24歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前月に比べ低下
- ・女性の完全失業率は、「15～24歳」、「25～34歳」、「35～44歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前月に比べ上昇

表7 年齢階級別完全失業率(季節調整値)

2023年 7月	男女計		男		女	
	実数	対前月増減	実数	対前月増減	実数	対前月増減
総数	2.7	0.2	2.7	-0.1	2.6	0.5
15～24歳	3.8	-0.4	3.5	-1.1	3.8	0.3
25～34歳	3.8	0.4	3.9	0.2	3.6	0.6
35～44歳	2.5	0.3	2.5	0.1	2.4	0.4
45～54歳	2.1	0.1	1.9	-0.3	2.4	0.6
55～64歳	2.9	0.2	3.1	0.1	2.4	0.1
65歳以上	1.5	0.1

注)65歳以上の男女別の完全失業率(季節調整値)は、完全失業者数が少ないことから計算していない。

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4094万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少